

私たちの活動や意見を平和委員会のなかまたちに伝えます
私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

土浦平和の会

ニュースNo. 197 2008年 8月

発行 土浦平和の会

事務局 土浦市神立町2664-2

TEL 831-9122

http://www.geocities.jp/ino011_jp/

2008年平和のつどい

と き 8月15日(金)午後1:30開場

2:00開演

ところ 亀城プラザ (博物館隣の第2駐車場あります)

講演 伊藤千尋(朝日新聞外報部員 「反米大陸」著者)

反米自立をめざす南米諸国の現状を熱く語ります

入場料 大人 1000円(当日1200円) 高校生以下 無料

日本平和委員会定期大会の発言から

「平和的生存権」を武器に(要旨)

代表理事 内藤 功

日本平和委代表理事内藤功さん4月17日の名古屋高裁判決の真髄は2つあります。

ひとつは、米軍を筆頭に多国籍軍がイラクの武装勢力に対して行っていることは戦闘行為であり、イラクでの航空自衛隊の空輸活動はイラク特措法にも憲法9条1項にも違反しているということです。これは、インド洋やアフガニスタンへの自衛隊派遣阻止のたたかいに大いに役立ちます。

もうひとつは、平和的生存権の内容と根拠を、具体的に示したことです。日本の裁判官は憲法判断に対して逃げ腰になる傾向が強く、それまでは、平和的生存権も抽象的な理念としてのみ位置付けられていました。それが裁判に訴えられる具体的権利として認められました。

空自の空輸作戦が違憲とされたのですから、インド洋での給油はなおさら、アフガンへの派遣やISAF(国際治安支援部隊)への参加はとんでもないことになります。さらに「海外派兵法」はますます違憲となります。砂川判決の在日米軍違憲、長沼判決自衛隊違憲、そして今回の海外派兵違憲と、この3つの違憲判決がそろったことはまさに「鬼に金棒」です。(平和新聞から抜粋)

平和の会ニュース、平和かわら版(PDF版)配信しています

平和のなかまに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122
早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください

私たちの活動や意見を平和委員会のなかまたちに伝えます
私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています


8月2日ピースデープログラム

10:30~12:30 映画「ヒバクシャ～世界の終わりに」(鎌仲ひとみ監督)

13:30~ 被爆者の証言(広島被爆者 中村房江さん)

14:20~ 07年土浦市平和使節団(中高生)の報告

15:10~ アニメ映画 つるにのって



土浦平和の会のホームページが
日本平和委員会第58回全国大会において
機関紙誌コンクールHP部門の佳作に選ば
れ、記念として図書券をいただきました

http://www.geocities.jp/ino011_jp/
ホームページを改修中です トップページを下にスクロールすると
平和の会創立の1994年以来の主な取り組みを見ることができます

8・1~7 原爆と人間展 8・15 2008平和の集い(亀城プラザ)
(うらら5階県南生涯学習センター) 8・19 平和の会理事会(予定)
8・2 ピースデー(5階中講座室)

平和の会ニュース、平和かわら版(PDF版)配信しています
平和のなかまに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122
早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください